

平成22年度

被保険者・被扶養者の疾病状況をグラフでみると

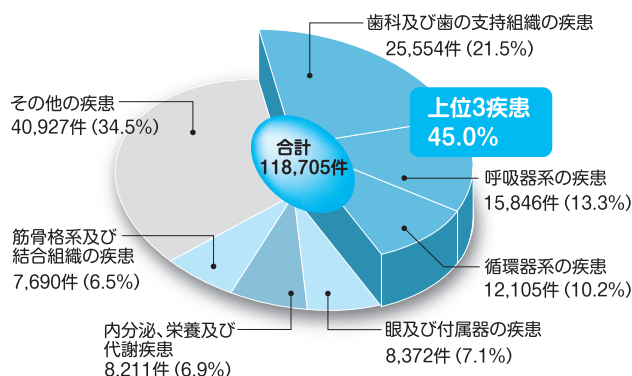
平成22年度の当組合の疾病状況をみると上位3位は、本人では歯及び歯の支持組織、呼吸器系、循環器系の疾患、家族は呼吸器系、歯及び歯の支持組織、皮膚及び皮下組織の疾患です。

上位3位の全体に占める割合は、本人では全体の45.0%(21年度:44.7%)、家族は全体の54.8%(21年度55.1%)と半数以上となっています。

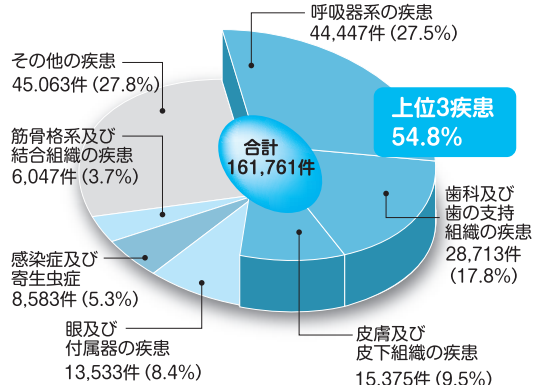
被保険者・被扶養者の疾病状況

(H22.3~H23.2)

本人(被保険者)



家族(被扶養者)



平成22年度

100万円以上の医療費件数および疾病区分

当組合の平成22年度中の1か月で100万円を超える医療費は219件ありましたが、その内容は下表のようになっています。

新生物においては平成21年度と比べて11件の増加、骨折などの損傷系は9件増加しており、循環器系も36件と高い数値になっています。

平成22年度の高額療養費総額は、約2億2,200万円で、平成21年度と比べ、2,000万円以上の増加となりました。

疾病区分	100万円以上		200万円以上		300万円以上		400万円以上		500万円以上		600万円以上		700万円以上		800万円以上		件数計
	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	本人	家族	
感染症及び寄生虫症					1							1					2
新生物	41	22	7	3	1	1		1	1								77
血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	1	2		1													4
内分泌、栄養及び代謝疾患	1	3			1												5
精神及び行動の障害	1	1															2
神経系の疾患	3	5															8
眼及び付属器の疾患	1	1															2
耳及び乳様突起の疾患																	0
循環器系の疾患	20	9	2	2	3												36
呼吸器系の疾患	2	5															7
消化器系の疾患	4	5		1		1											11
皮膚及び皮下組織の疾患	1																1
筋骨格系及び結合組織の疾患	6	2	2		1	2											13
尿路性器系の疾患	1																1
妊娠、分娩及び産じょく	2	5															7
周産期に発生した病態		11		2		4											17
先天奇形、変形及び染色体異常		6				1											7
損傷、中毒及びその他の外因の影響	10	5	3									1					19
合 計	94	82	14	9	7	9	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	219